



友の会だより 第5号

江戸東京博物館友の会 発行

3月31日、江戸博再開！ 友の会も館内に戻り再スタートします。

江戸東京博物館は3月31日にリニューアルオープンします。新しくなった江戸博を楽しみましょう。友の会も休会状態が明け、新たな体制での活動が始まります。

友の会会員特典について

- ◆再開した江戸東京博物館で、友の会会員は会員特典を利用することができます。
- ◆友の会の会員特典は以下の通りで、ほぼ休館前と同じです。
 - ・常設展 無料
 - ・特別展 半額（同伴者1名20%引き）
 - ・レストラン、ショップ 割引あり
 - ・東京都歴史文化財団の施設 割引あり
 - ・えどはくカルチャー 割引なし
- ◆特典の詳細は、会報『えど友』再刊第1号でお知らせします。
- ◆会員特典を利用する際は、会員証の提示が必要です。会員証の確認をしましょう。

メインの3催事は継続して開催

- ◆セミナー、古文書講座、見学会の3催事は、2026年度も引き続き開催します。
- ◆休館休会中に外部会場で行ってきたセミナー、古文書講座が江戸博内会場で開催されるのは、9月以降となります。

事務局の体制について

- ◆江戸博の休館に伴って業務を休止していた友の会事務局が再開されます。以下の要領で新しい事務局スタッフを募集しますが、スタッフが決まるまでは役員会メンバーなどで対応する予定です。ご理解とご協力を！
- ◆友の会事務局のメールアドレス：
edotomo2001@gmail.com
- ◆電話番号は、決まり次第お知らせします。

会員証のご確認

- ◆会員証の出番です。お手元の会員証をご確認ください。お手元の会員証の有効期限は、以下の3通りのいずれかになっています。
- ◆会員証の有効期限は裏面に記載
 - ・休館明け1か月 → 2026/04/30
 - ・休館明け2か月 → 2026/05/31
 - ・休館明け3か月 → 2026/06/30
- ◆更新のご案内を、「更新月の前月下旬」に順次お送りしていきます。更新をよろしく願います。

会報『えど友』の再刊

- ◆会報『えど友』が再刊になります。『えど友』休刊中、友の会の催事案内、催事報告、江戸博情報等を提供してきた「QT会報」に代わって、友の会広報紙として復帰します。
- ◆再刊第1号は4月末に発送予定。当面の間は、8頁建てになります。

【事務局スタッフ募集】

あなたのスキルを求めています

- ◆友の会事務局では、運営を支えてくださるアルバイトスタッフを募集しています。会員はもちろん、お知り合いの方や事務経験を活かしたい方など、どなたでも大歓迎です！
- ◆業務内容
 - ・PC操作（データ入力・書類作成）
 - ・発送業務・会員管理
 - ・お問い合わせ対応（電話・メール）
- ※Excel、Word、メールの基本操作ができる方を求めています。
- ◆勤務条件
 - ・時給：1,500円（交通費実費支給）
 - ・時間：10:00～17:00
 - ・出勤日：毎週火曜日・金曜日（週2日）
- 応募・詳細 まずは下記アドレスまでお気軽にお問い合わせください。
edotomo2001@gmail.com

江戸東京博物館情報

【江戸博は3月31日にリニューアルオープンします！】

©2022年度より大規模改修工事のため休館していた江戸博は、2026年3月31日にリニューアルオープンを迎えます。2025年12月18日から21日には、「江戸東京博物館リニューアルオープン100日前イベント」がJR両国駅3番線ホームで開催されました。



〈ステーションギャラリーパネル展示〉



〈100日前記念フォトスポット〉



〈和傘イルミネーション〉

◎イベント内で紹介されたりリニューアルポイントには次のようなものがあります。

①大型模型の新設・仕様のアップデート

- ・これまであった大型模型「朝野新聞社」を「服部時計店」へと改修し、正面玄関を東京ゾーンの入口としました。
- ・芝居小屋「中村座」が、内部に足を踏み入れられる体験型展示になりました。

②常設展示の内容をさらに拡充

- ・東京市初の公営乗合自動車「円太郎バス」の車両が、東京都交通局から移されて展示されます。
- ・江戸ゾーンには、長屋や屋台などの模型により、江戸の町並みを再現した空間が広がります。



〈服部時計店〉



〈円太郎バス〉



〈江戸の町並み再現〉

③「魅力向上」を図る建物内外の空間デザイン

- ・世界的な建築家である重松象平氏が建物内外の空間デザインを監修しました。
- ・西側(JR両国駅)からのアプローチには鳥居をモチーフにしたオブジェが設置され、映像の演出が施されます。
- ・東側からのアプローチには、ロゴマークの「目」をあしらったモニュメントが設置されます。
- ・3階ひろばでは、天井面と柱面に収蔵品を活用した大型映像が投影されます。
- ・常設展示室内に空の映像を投影し、大型模型との相乗効果で臨場感を高めます。



〈西側アプローチ〉



〈東側アプローチ〉



〈3階ひろば映像投影〉



〈常設展示室映像投影〉

④その他の様々なリニューアル

- ・江戸から続く左官の技術を生かしたエントランス…小ホール横の壁面に、東京マイスター・久住有生氏による左官仕上げを施しました。
- ・約30年経過した施設を全面改修しました。
- ・大江戸線から館入口への歩行動線として歩廊を新設しました。
- ・正面入口まで光天井を施し、安全で分かりやすいアプローチに改善しました。
- ・館内レストランをリニューアル…みなさまからアイデアを募集した「幕の内弁当」をレストランで提供します。



〈左官仕上げのエントランス〉



〈大江戸線からの歩廊〉



〈正面入口前の光天井〉



〈和モダンな空間のレストラン〉

【2026年度は5本の特別展を開催します！】

タイトル	開催期間	内容
江戸東京博物館リニューアル 記念特別展 大江戸礼賛	4月25日(土)～ 5月24日(日)	当館のコレクションと祝祭感に満ちた展示空間をお楽しみ いただく展覧会。都市・江戸の魅力を、わかりやすい展示と 解説で紹介します。
江戸東京博物館リニューアル 記念特別展 洋館 明治の夢と挑戦	6月23日(火)～ 8月23日(日)	明治時代、新たな時代の象徴として普及した「洋館」。擬洋風 建築から本格的西洋建築まで、豊富な資料と展示でその歩み を紹介します。
江戸東京博物館リニューアル 記念・NHK大河ドラマ特別展 豊臣兄弟！	9月15日(火)～ 11月8日(日)	2026年に放送しているNHKの大河ドラマ「豊臣兄弟！」と連 動した展覧会。豊臣秀吉・秀長や同時代に活躍した戦国大名 ゆかりの資料、美術工芸品等を展示します。
江戸東京博物館リニューアル 記念特別展 円山応挙	11月28日(土)～ 2027年1月24日 (日)	円山応挙の画業を紹介し、従来高く評価されてきた作品の魅 力に改めて迫ります。あわせて応挙が追求した空間全体の美 が織り成す世界観を再現します。
江戸東京博物館リニューアル 記念特別展 江戸オシャレ	2月13日(土)～ 4月4日(日)	江戸後期に江戸で花開いた「粋」な装い。その背景を振り返 りながら、装うことの楽しみを現代の視点で捉え直します。

活動報告

(1) **友の会セミナー** (2025年4月から2026年1月まで千代田区立日比谷図書文化館コンベンションホールで実施しました)

No.	開催日	タイトル	講師	参加人数
1	2025年4月22日(火)	田沼意次の改革ー意次が夢見た政治ー	関根徳男	99
2	2025年7月19日(土)	織田信長ー“戦国の天下人”の実像ー	柴 裕之	69
3	2025年9月27日(土)	松平定信はなぜ「東京市の恩人」と呼ばれたのか	見城悌治	69
4	2025年10月19日(日)	上野戦争と彰義隊	大藏八郎	103
5	2025年12月7日(日)	徳川の平和 (パクス・トガワナ) と江戸のリテラシー	大石 学	106
6	2026年1月31日(土)	葛飾北斎と富嶽三十六景	根岸美佳	90

(2) **見学会** (2025年5月から2026年1月まで実施しました)

No.	開催日	タイトル	参加人数
1	2025年5月11日(日)	皇女和宮も泊った旧中山道「板橋宿」を歩く	79
2	2025年6月7日(土)	深川江戸資料館と清澄庭園	43
3	2025年11月23日(日)	一葉「たけくらべ」舞台の地を歩く -ちょっとだけ「べらぼう」-	65
4	2026年1月4日(日)	恒例七福神巡り「深川七福神」	62
5	2026年3月8日(日)	小田原バスツアー：一夜城・総構・小田原城・ランチ	中止

(3) **古文書講座** (2025年4月から11月まで水道橋貸会議室内海・本館東京学院ビル2階教室で実施しました)

No.	開催日	タイトル	講師	参加延人数
1	4月10日(木)、5月7日(水)、6月4日(水)	春期・入門編	梅田優歩	275
2	4月23日(水)、5月21日(水)、6月18日(水)	春期・初級編	安藤奈々	266
3	4月25日(金)、5月30日(金)、6月13日(金)	春期・中級編	吉成香澄	143
4	9月4日(木)、10月1日(水)、11月5日(水)	秋期・入門編	梅田優歩	253
5	9月18日(木)、10月15日(水)、11月19日(水)	秋期・初級編	安藤奈々	278
6	9月26日(金)、10月24日(金)、11月28日(金)	秋期・中級編	吉成香澄	127

- 入門と初級は午前・午後の2クラス、中級は午後1クラスのみ。

[ご連絡先情報変更届けのご依頼について]

みなさまへ

ご連絡先情報(住所・電話番号・メールアドレス)の変更がありましたら、下記宛てハガキまたはメールでご連絡をお願いいたします。

- ・郵送の場合：〒130-0015 東京都墨田区横網1-4-1 江戸東京博物館友の会
- ・メールの場合：edotomo2001@gmail.com

<友の会だより> 第5号

令和8年2月24日発行
(年1回不定期発行)

編集・制作：江戸東京博物館友の会広報部会

発行人：川上由美子(会長代行) 編集責任者：菊池真一

内匠屋京子、中村貞子、佐藤美代子、前田太門、光田憲雄、横島利明、
福田 徹、秋元康良、前田卓雄

発行：江戸東京博物館友の会

〒130-0015 東京都墨田区横網1-4-1